

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ライブアカデミー ひきの		
○保護者評価実施期間	2026年2月10日		～ 2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児童17人 (15世帯)	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年2月10日		～ 2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供たちが将来社会に出た時に必要なスキルを身につけるために、日々の活動プログラムが固定化されないように、取り組んでいます。	外出や料理などは自分でできるような簡単な作り方などの工夫をし、その他制作・運動・パソコンを取り入れ、児童の興味の幅を広げています。	ご家族の意向を聞きながら、いろいろな情報を取り入れ、今まで以上に児童の成長・自立に向けて活動内容の充実を図ります。
2	幼児期から成人までの福祉にかかわる知識が豊富なスタッフが在籍しています。	幼稚園から小学校、小学校から中学校、中学校から高校、更に就職に向けての進路など、本人の意向をくみ取り保護者様と密に連絡を取り関係機関と繋がっていきます。	学校や療育センター、保護者様と情報共有することが大切なため定期的に学校訪問などを取り入れます。
3	なかなか地域の方と繋がるのが難しかったですが、介護施設との交流をすることが出来ました。	地域の方に知っていただき、老人の方や施設の方と音楽や制作活動を共にし、利用者様や子供たちが共に楽しむことが出来、事業所のことも知っていただく事が出来ました。	定期的に交流させていただけるよう情報を共有しながらつながりを広げていきたいと思えます。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多数の学校からの李由生が多く、それぞれの学校における取組の把握が難しい。	立地条件がよいため利用はしやすいようですが、学校数が多いため学校の現状お把握が難し現状がある。	事前に学校行事を把握するために学校や保護者様に行事等の確認などをし連携を強化する必要がある。
2	ハード面におけるバリアフリー化が出来ていない。	入口に数十段の階段があるため、出来る限りの配慮は行おうが限界がある。	見学時やお問い合わせ時には、必ずお伝えしている。また、スタッフが付添より安全に利用していただけるよう環境を整える。
3			

保護者からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 8年 4月 13日

アンケート期間:令和8年2月10日～令和8年2月28日

事業所名 ライブアカデミーひきの 保護者等数 (児童数) 15 (17) 回収数 11 割合 73.33%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0		・活動の内容によって部屋を分けて活動しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0		・適切な職員の配置を行い、利用者のニーズに応えやすい体制をとっています。
	③	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	0		・階段の移動では必ず職員が付き添い、事故防止に努めています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	11	0	0		・モニタリングを行い、保護者様からのご意見やご要望を聞き、支援計画を作成していきます。
	⑤	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	様々な体験をさせて頂きありがたいです。	・活動プログラムについては、職員全員でしっかり話し合い、計画を立てて毎月の行事予定表にて保護者様にお知らせしています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	7	0		・検討はしていますがなかなか交流先が見つからない現状があります。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0		・契約時、説明させていただいておりますが、変更やご質問がありましたら、都度ご説明させていただきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	0	0		・日々の送迎時や、連絡帳、モニタリング時等で情報共有を図っていきます。また、必要に応じ面談させていただきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2	0		・定期的なモニタリングや、適宜面談を行い、必要であれば助言等させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	2	特に希望者が多くない限りは無くてもよいと思います。	・保護者会をご希望の方とそうでない方、どちらともいいない方のご意見があるため、取り掛かりやすい内容を引き続き検討させていただきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知、説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	0		・苦情相談・解決の窓口について周知徹底し、ご相談があった場合は、迅速かつ適切に対応いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	11	0	0		・お子さまの特性に合わせて伝え方を変えています。保護者様への情報伝達は、事情に応じて連絡帳やお手紙、メール、活動報告にて分かりやすい情報発信に努めます。
	⑬	定期的に開放やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	写真での活動報告が毎回楽しみです。子どもの話を聞くきっかけになり、思い出として残せるので良いです。	・更に内容を深められる行事を計画し、引き続き活動報告の配布を行いたいと思います。 ・自己評価に関してはホームページに記載している事を伝えています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	0	0		・秘密保持についての研修を都度行い、小さなことでも漏洩の無いよう、徹底しています。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されているか	8	3	0		・各マニュアルについて、年度初めに保護者様へ周知・説明をさせていただきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	8	3	0		・訓練についての報告書を作成し、周知させていただきます。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	・初めて利用した日からすぐに溶け込んでしまうほど、本人達は気に行って楽しく通っていることに感謝しています。 ・とても楽しく通っています。	・お子様の特性に合わせたプログラムを組み、楽しみながら通所して頂ける事を第一に考え支援させていただきます。

満足度	⑩ 事業所の支援に満足しているか	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも子ども達への手厚いサポートと私への配慮を賜り、心から感謝しております。これからも末永くお世話になりたいと思っております。 ・いつも助けていただきとても感謝しています。 ・いつも茅根威に一日の報告をくださりありがとうございます。子ども達も楽しそうに通っているのを見て安心しています。感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様が安心して預けて頂け、また、お子様が楽しみながら通所して頂ける様、出来るだけ活動ごとの情報発信に努めます。また、いろいろな体験が出来るようなプログラムにしていきます。
-----	------------------	----	---	---	--	--

※この「保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 8年 4月 13日

事業所名 ライブアカデミーひきの

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			環境整備	学習ルームとプレイルームで活動の場を分け、整理整頓を心掛け広いスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			資格要件を満たす配置	十分な職員の配置を行い、利用者のニーズに応えやすい体制をとっています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	安全の確保 事故防止	室内はバリアフリー化はできていますが、室内に行く途中に階段があるため、階段を上がる際は必ず職員見守り移動を行っています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			朝礼 議事録 ミーティング	朝礼や終礼で日々情報共有を行うと共に、月に数回全職員参加でのミーティングを実施しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			会議 周知	アンケートの実施を行い、統計化したデータ及び保護者様からの意向を文書化し、共有、改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			掲載	洞北福祉会のホームページに載せています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			外部評価は定期的ではないが行い、評価結果に基づき業務改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修の計画	外部研修の周知、内部研修の計画、また日々問題が起きた場合即時研修を行い職員の資の向上を図っています。
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談 関係機関との 連携・共有	定期的、また必要な際に保護者との面談を行い、関係機関からの情報を共有しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			固有の アセスメントツール	5領域に合わせたアセスメントツールを十分に活用できていないため、今後は積極的に活用していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			共有と対話	児童の情報を共有し、新たな問題点や支援方法など職員間で話し合い立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			多様化	外出、実験、料理、制作、体験等、多様なプログラムを取り入れ興味の幅を広げています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			めあて作り	課題・目標を決め遂行しています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画	個人での目標と、集団での目標を5領域に織り込み計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼 議事録	朝礼にて終礼報告や当日注意することなどの情報共有し、休日職員の為議事録を作成しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			朝礼 議事録	支援終了後、支援記録の記載をし、終礼で情報共有しています。また、翌日朝礼にて再度情報確認をしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			業務日報 支援記録	支援記録に誤りがないか職員で確認すると共に、その内容を共有して検証・改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング記録 職員会議	モニタリングの結果を議事録作成し、会議にて共有し、支援の見直しについて判断しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			創作、余暇 自立支援活動	日替わりで創作活動、余暇の提供、自立支援につながる活動を取り入れています。	
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			会議録	精通したものが参画出来ない場合も、その子どもの状況が把握できるよう、ケース記録を作成して共有しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			FAX 予定表	FAXや送迎時の予定表のやり取りを通し、情報共有、連絡調整に努めています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○				現在受け入れは無いです。受け入れの場合は連絡体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			アセスメントシート フェイスシート	相談員やご家族と連携を密にし、新1年生受入れ時には、利用者の進学に合わせた情報共有を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○					今年度で卒業される方が移行される時には、保護者様と一緒に移行先に出向き情報共有を行いました。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			助言 研修	センターに通所されている方については、今後の支援等についての助言をいただいています。支援センター開催の研修に参加予定です。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○			今後、連携し交流していきたいと思いますが、年齢等で受け入れ先を見つける事が難しくもあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○			積極的に取り入れていきたいと思っています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳 モニタリング記録 個別支援計画	日々の送迎時や連絡帳で保護者と情報共有を行い、発達状況や課題についてはモニタリング記録や支援計画にて、共通理解に努めています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		相談時 モニタリング	相談があった時やモニタリング時に、問題行動等があった際は考えられる原因や、事業所での対応の仕方などの提案を行っています。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時や改訂時に説明しています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			モニタリング 連絡帳	モニタリングの中で相談に応じ、助言と支援を行っています。また、送迎時、電話連絡時の相談は面談を行っています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者会をご希望しないというご意見もあるため、取り掛かりやすい会を検討しています。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談・解決窓口の 設置と周知	苦情相談及び解決の窓口について周知し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動報告	毎月の利用予定表に活動内容を記載し、更に活動報告を行事ごとに配布しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			研修 秘密保持誓約書	個人情報保護についての研修を行い、漏洩しないよう周知徹底しています。
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				障害の程度や特性に合わせた伝え方をするなど配慮しています。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				地域の老人ホームにクリスマス会など年に2回ほど交流させていただきました。	
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				マニュアルの作成、職員への周知はできています。年度初めに保護者への周知を徹底します。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				防災・避難訓練を行い、記録を残しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修	内部研修で共有しています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束廃止に 関する方針と記録	現在対象者なし。マニュアル作成済み。対象者受入れ時は事前説明を行い、計画に記載します。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている か	○			アセスメントシート フェイスシート	アセスメント時にアレルギー情報を聞き取 り、職員間で共有、対応を徹底しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書	報告書を作成し、再発防止のため共有のう え、今後の対応を協議しています。